



鬼剣舞 (写真提供: 北上西 RC)

2024-2025 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2520

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

GOVERNOR:
Tsuyoshi SATO

3 月信 Vol.09
2025
MARCH

CONTENTS

ガバナーメッセージ	2
水と衛生月間によせて	3
第8回全国地区ローターアクト委員長及び 地区ローターアクト代表合同会議 出席報告	4
第1回全国インターアクト委員長会議出席報告	4
第6分区大崎ゾーンインターシティミーティング 開催報告	5
仙台宮城野ロータリークラブ創立30周年記念式典 開催報告	5
奨学助成金授与式を開催、行事予定表	6
新入会員紹介・退会会員報告・寄付報告・お知らせ	7
編集後記	8



「水と衛生月間」に寄せて

国際ロータリー第2520地区
2024-2025年度 ガバナー

佐藤 剛

Tsuyoshi Sato

あまり雪のない、穏やかな第2520地区の冬でしたが、皆様お元気でしょうか？ 私の任期も残すところ4ヶ月となり、時間の流れの速さを感じています。

覚えていますか、14年前の3月。あの時からの年月は、被災地にとっては本当にゆっくりと過ぎていったように感じます。楽しい時間はあっという間に過ぎ、つらい時間は長く感じるものです。たとえば、楽しい旅行の三泊四日が短く感じられる一方で、つらい日々は1時間が3時間のように、一日が一週間にも感じられることがあります。能登で被災した方々にとって、時間は遅々として進まないのではないかと思います。今、皆さんの時の流れはいかがですか？ どうか能登のことを思い、心を寄せていただければ幸いです。

さて、今月は「水と衛生月間」です。ここでクイズです。次の国や都市には、共通する特徴があります。それはどんな点でしょうか？ 日本、オーストリア、アイスランド、アイルランド、スロベニア、デンマーク、ドイツ、フィンランド、ノルウェー、南アフリカ共和国、オーストラリアのシドニー、スウェーデンのストックホルム。共通点は「水道水が安全に飲める国や都市」であることです。

今では、上記の如く、多くの国々で水道水を安心して飲むことができるようになりました。しかし、日本においても、ペットボトルの水を買って飲む人がずいぶん多くなりました。誰も「無駄だ」と言わないどころか、水道水をコップで飲む姿が奇異に映ることもあります。その水が普通の牛乳

よりも高価であっても疑問に思わなくなっている現状には、少し恐ろしさを感じます。皆さんはどう思われますか？

「衛生」という言葉について、どのように感じますか？ Google辞典によると、「衛生」とは「健康の維持と向上を図るとともに、疾病の予防と治療につとめること」と定義されています。近年、衛生観念の低さから生じる食中毒は激減していますが、それ以外の食中毒や水を起因とする感染症は、依然として発生しています。特に、衛生観念が不十分な国々では、食中毒や感染症が深刻な問題となり、死に至ることもあります。私たちが住む水道水が飲める国の人間として、このような国々に衛生観念を広めていくことが私たちの使命だと考えます。

ロータリーの仲間たちの中には、わざわざ井戸を掘りに行く人もいます。もしあなたが現地に行けない場合でも、ロータリー財団に寄付をする事を通じて支援できます。自分が行けなくても、誰かが現地に赴き、井戸を掘ったり、教育を施したりすることができるのです。このような資金を「浄財」と呼びます。類義語として、醸金、拠出、義捐金、寄付、義援金、出捐、醸出、義金、寄付金、寄進、義援、カンパ、奉加金、献金、寄金などがありますが、共通する点は「報いを求めない」ということです。

奥州市出身の後藤新平さんの自治三訣の最後は「人のお世話にならぬよう 人のお世話をするよう そして報いを求めぬよう」。まさにロータリーですね。



水と衛生月間によせて

ロータリー財団委員会／補助金委員会

委員長 吉田 和洋 (花巻RC)

私は、大谷翔平選手や菊池雄星選手の母校がある花巻市中心部で、株式会社坂田管機材を営んでおり、社屋はその前身の校舎です。職業分類は建設資材販売で、主に水と空気に関する資機材卸売業です。主に水道資機材・下水道資機材・井水膜ろ過/水質改善装置・トイレ機器、住宅設備機器、給湯器、冷暖房換気空調設備機器なども扱っており、メーカーや仕入先の協力の下、地元自治体・水道事業体・地元工事店と一緒に地域のライフライン等へも携わっております。

さて、日本で暮らしているとなかなか関心が向かないとは思いますが、水の惑星とも言われる地球上の水は14億㎥あるとされ、海水は97.5%、淡水が2.53% (氷河と地下水)、河川・湖沼等の人間が生活に利用できる淡水資源は、わずか0.01%の10万㎥ほどしかありません。世界の人口増加に比例して、世界の取水量も増加し、2025年は48か国28億人が、水ストレスや水不足に直面するとされています。ここでいう水ストレスとは、水需給に対しての逼迫度を評価する指標で「人口一人当たりの最大利用可能水資源量」と「年間利用/河川水等の潜在的年間利用可能量」であり枯渇化を示す尺度をさします。

日本は水そのものの輸入はそれほど多くはありませんが、食糧輸入が大きく、仮想水(バーチャルウォーター)としての輸入量は莫大であり、アメリカに次ぐ世界第2位の仮想水輸入国です。バーチャルウォーターとは食糧生産や工業生産に使われる水で、食糧栽培や家畜の飼育に必要な水、さらには飼料を育てる水も含まれており、輸入される製品にどれだけ水を使用したかを推定したものです。日本は高い経済力を背景に他国から水資源を仮想水という形で調達し世界の中でも豊かな生活を送ってきました。世界では安全な水にアクセスできない人は20億人(2020年)、1人あたり最低20ℓの安全な水が住居から1km以内の距離に確保で

きない人は9億人もいます。またその多くで水汲みは女性や子供の仕事となっており、結果、学校にも行けず教育を受けられないため、仕事にもつけないといった悪循環になります。水の安定供給に対する投資は、就学率や就労率の向上など波及効果は大きいものがあります(JICA HP参照)。今後、地球の温暖化や様々な環境により、水不足や洪水など気象の影響を受け状況が変化していく可能性も秘めています。水資源はいま希少資源となりつつあり、背景には人間の生活様式の変化にも起因しています。

近年、日本では高度経済成長長期に埋設された水道や下水道の生活インフラの老朽化が関係した事故も顕在化してきておりますが、予算や技術者、職人不足もあり、なかなか更新が進まない現状でもあります。

ボトルウォーターの普及、人口減少や事業従事者や利用料金収入の減少などで、料金収入減少の懸念もあり、管路が更新できない地域では、水道下水道も更なる民間委託や、場所によっては、将来各家庭の自立を促される地域もあるかもしれないとも感じています。

私たちは水を毎日当たり前のようにつかって使っていますが、1滴の清潔な水さえ飲めず、汚染された水を使わざるを得ない国も多くあります。ガソリンより高いペットボトル水。我が国の水と安全はタダに近い?といった時代は変わりつつあります。資源を巡った争いが後を絶ちませんが、今後水資源の争奪も起こる可能性もあります。国境をまたぐ河川がある国では上流国の優位性で河川水をコントロールされるケースも起きています。日本では山=水源が買われているケースもあるようです。

衛生的な環境創造にも繋がる水の大切さを今一度考え、水と衛生を意識した生活により世界への眼をひらき、考える月間となればと思います。



第 8 回全国地区ローターアクト委員長及び地区ローターアクト代表合同会議 出席報告

ローターアクト・RYLA委員会 委員長 小野 智哉 (北上 RC)

去る 1 月 26 日(日)に東京で「第 8 回全国地区ローターアクト委員長及び地区ローターアクト代表合同会議」がハイブリット方式で開催され、当日は全国から各地区のローターアクト委員長と地区ローターアクト代表、地区ガバナーなど総勢 62 名が参加。当地区からは早坂青少年奉仕委員長、大宮ローターアクト地区代表と私の 3 名が対面で参加しました。

最初に、話し方、パブリックスピーキング技術を磨く非営利組織「TOAST MASTERS」(トーストマスターズ)の紹介がありました。会場では担当者による組織の紹介の後、実際に普段の活動(事前に与えられたテーマに対して指定時間内でのスピーチとそのスピーチに対しての講評)を実演していただき、我々へも YLP(Youth Leadership Plan)という素晴らしいプランをご提案いただきました。今後、提携している RIJYEM(国際ロータリー日本青少年交換多地区合同機構)をパイプ役として、我々の活動、特に RYLA(青少年指導者養成プログラム)や青少年交換プログラムの事前研修などに活かせるのではないかと感じました。

その後、3/22-23に開催される「第 37 回全国ローターアクト研修会」(第 2660 地区・大阪北部)の魅力的なプログラムのプレゼンテーション、RI 理事会の決定事項(RA 関連)の説明(動画)を受け、最後に今回の合同会議の内容を踏まえて、参加者が小グループに分かれグループディスカッションを行い、活発な意見を交換し、終了となりました。



第 1 回全国インターアクト委員長会議 出席報告

青少年奉仕委員会 委員長 早坂 竜太 (古川東 RC)

■開催日時：2025 年 2 月 2 日(日) 13:30～16:30 ■開催場所：AP 八重洲 10 階「Xルーム」
■会議形式：対面および ZOOM のハイブリッド形式

開会に際し、RIJYEM の上山昭治理事長より挨拶があり、「ローターアクターからロータリアンとなる割合を現在の 3%程度から 5%にアップしたい。そのためにもインターアクターからローターアクターとなる割合のアップを目指し協力頂きたい。」と述べられました。

その後、青少年保護、賠償責任保険、短期海外旅行保険等に関するビデオ研修、第 12 回 IA 研究会・長野会議のプレゼンテーション、第 13 回福島会議の案内、D2650 インターアクト委員長からの海外研修実施報告がなされ、青少年育成に対する熱い思いを共有することができました。



全国 IA 委員長会議

その後、対面、ZOOM を 6 つのグループに分け、①当日発表された内容 ②困りごと ③各地区の活動 ④危機管理上のトラブル ⑤海外研修などから各グループでテーマを決め討議が行われました。

発表では、①リスクはあるが海外研修で得られるものは多く今後も実施したい ②海外研修ではないが米軍基地内の学校との交流で同様の学びを得た ③高校の関わり方において私立と公立では大きな違いがある ④地区予算は数十万～500 万円超まで各地区で大きな開きがあるなどと述べられました。

また、活動・研修・体験において、青少年が「平和」や「命」の大切さなどについて多くの学びを得ることができ、ロータリアンはそれらの機会を創出することに意義があると結論づけました。熱い思いと活動の意義を再認識する素晴らしい会議となりました。



第6分区大崎ゾーン インターシティミーティング 開催報告

第6分区ガバナー補佐 望月 俊一 (古川 RC)

2024-2025 年度第6分区大崎ゾーンのインターシティミーティングを地区内の先陣を切って1月25日(土)に開催いたしました。古川ロータリークラブがホストクラブとなり、佐藤剛ガバナー、加藤雄彦ガバナーエレクトのご出席のもと、大崎市古川のインパルラ浦島にて大崎ゾーンの4クラブ72名の会員の参加により盛大に行われました。

今年度のIMでは、今年4月に開校となる大崎市立おおさき日本語学校について理解を深めるため、大崎市日本語学校推進室室長茂和泉浩昭氏と同校主任教員瀬戸稔彦氏を講師に迎えて、「日本語学校を核とした多文化共生のまちづくり」をテーマにセミナーを行いました。

おおさき日本語学校は公立では全国で2例目の日本語学校であり、初年度には台湾、ベトナム、インドネシアから計33名の入学が決定しています。同校の教育方針は、日本語教育の充実はもちろんのこと、地域住民等との交流を通して日本の風土や文化を理解する人材の養成をめざし、卒業後も見据えて生徒を支えていくというものです。これからの地域課題である「多文化共生」のテーマについて学びの多いセミナーであり、また瀬戸先生の講話の中では、模擬授業の紹介もあり、興味深い体験の機会となりました。

セミナー終了後は、近隣クラブ会員同士の親睦をはかるため懇親会を行い、和やかに交流のひとつが持たれました。また、第6分区古川東ロータリークラブ早坂竜太ガバナーノミニー・デジグネートの決定を大崎ゾーンとして皆でお祝いしました。



仙台宮城野ロータリークラブ 創立30周年記念式典 開催報告

仙台宮城野ロータリークラブ 会長 内藤 茂美

令和7年2月1日(土)15時より仙台市青葉区のホテルメトロポリタン仙台にて仙台宮城野ロータリークラブ創立30周年記念式典を開催いたしました。記念式典及び祝賀会につきましては、伊藤英実30周年実行委員長に昨年度の地区大会に続きお骨折りをいただき、荒若副委員長、後藤副委員長をはじめ会員全員の協力のもと、無事、盛会裏に終えることができましたこと感謝の念に堪えません。

一昨年、会長エレクトを打診され「はい、よろこんで」(?)と返事をしてから式典当日まで、30周年の準備に関して私がやった事と言えば、記念事業に社会福祉法人「仙萩の杜」への寄付を提案したことくらいで、他は会員の皆さんのお陰で概ね順調に進んだと感じております。運営サイドからは「順調? そんなことはない!」とお叱りを受けそうですが、あくまでも「概ね」の感じですのでご容赦ください。

当日は、来賓、OB、会員とパートナーを含めて135名での開催となりました。ご臨席いただいた方には、寒さ厳しい折、本当にありがとうございました。祝賀会は、サプライズゲストのさとう宗幸さんの歌で始まり、さらにサプライズゲストへのサプライズバースデープレゼントと趣向を凝らした演出もあり、皆様楽しんでいただけたかと思います。

第2520地区の皆様、仙台宮城野ロータリークラブの次の10年にも温かいご支援を宜しくお願いいたします。





奨学助成金授与式を開催

気仙沼ロータリークラブ

ロータリー情報委員会 委員長 今泉 直喜

(第3分区ガバナー補佐)

気仙沼 RC は、平成 3 (1991) 年度に創立 30 周年記念事業として育英奨学助成金制度を創設し、市内の高等学校長推薦の生徒 (3 学年) を対象に、進学準備金を授与してきました。

今年度は授与式を 1 月 28 日の例会に於いて開催しました。今年度の奨学生には、気仙沼高校から宮城教育大学で教員を目指す佐藤優輝さん、気仙沼向洋高校から仙台赤門短大で鍼灸手技療法の国家資格取得に励む畠山菜都さん、本吉響高校から石巻専修大学で環境分野を学ぶ岩月暁さん、東陵高校から岩手大学で特別支援教育を専攻する荒木みうなさんの 4 名が選ばれました。

東日本大震災以降、各地の RC からこの事業にご支援を頂き、当日も東京北 RC から 11 名、くずは RC から 11 名、くずは RC との縁がある山口淑子 PG、気仙沼南 RC から 2 名の方々にも出席して頂きました。

授与式では、各校の付添教員の推薦の言葉に続き、奨学生が抱負を述べました。三浦克麿会長から激励の言葉があり、山口淑子 PG、東京北 RC 横山社会奉仕委員長、くずは RC 源本会長から祝辞を頂きました。

東京北 RC は、当クラブ認証状伝達式にも出席されていたことが 20 周年記念誌に記載されていました。また、震災直後に当市へ上海から大型発電機 6 台が寄贈されましたが、これは立命館大学の周教授と京都東山 RC 岩橋米山委員長の紹介によるもので、出席された東京北 RC の坂下パスト会長は当時米山記念奨学会事務局長をされており仲介のお世話を頂きました。

くずは RC とは、北大阪商工会議所と気仙沼商工会議所の交流が縁で、震災直後から気仙沼南 RC と共に継続的な支援を頂いています。この経緯から、2020 年 11 月に友好クラブの締結を行いました。また、昨年度からは枚方市内の高校生に育英奨学金制度をスタートしたそうです。

両クラブからの支援金は、奨学生 55 名分となりました。心より御礼申し上げます。



2024-2025年度行事予定表(3・4月) 3月は水と衛生月間です

日 程	行 事	場 所	
3月	7日(金)	RLI 委員会 ファシリテーター研修会	岩手 北ホテル
	8日(土)	第3回諮問委員会	宮城 TKP ガーデンシティ仙台 21F
	8日(土)	第7分区 IM	宮城 TKP ガーデンシティ仙台ホール 30B
	9日(日)	第4回全国 RYLA 運営委員会及び地区 RYLA 委員長会議	東京 AP 日本橋 + zoom
	10日(月)	第1地域イメージ向上オンラインセミナー	Zoom
	15日(土)	第8分区 IM	宮城 宮城県クレール射撃場会議室
	16日(日)	地区チームラーニングセミナー (DTLS)	宮城 仙台育英学園高校 (宮城野校舎)
	22日(土)	R L I 研修パート II	岩手 いわて県民情報交流センター (アイーナ)
	22日(土)	ICU 平和フェロー 東北研修交流会	宮城 東洋館
	23日(日)	第2分区 I M	岩手 プランニュー北上
28日(金)	職業奉仕委員会セミナー	岩手 正法寺	
4月	6日(日)	会長エレクトラーニングセミナー (PELS)	宮城 仙台育英学園高校 (宮城野校舎)
	13日(日)	米山記念奨学会オリエンテーション	宮城 江陽グランドホテル
	13日(日)-17日(木)	規定審議会 2025	米国 イリノイ州シカゴ
	16日(水)	第2回ガバナーノミニラーニングセミナー (GNLS#2)	東京 JP タワー (東京丸の内)
	17日(木)-18日(金)	クラブ活性化セミナー 2025	東京 JP タワー (東京丸の内)
	18日(金)	第3回ガバナー会議、ガバナーノミニ・デジグネットセミナー	東京 JP タワー (東京丸の内)
	18日(金)	ガバナー・ガバナーエレクト・ガバナーノミニ情報交流会/組織連携委員会	東京 JP タワー (東京丸の内)
	18日(金)	地区大会記念ゴルフ大会	岩手 栗駒ゴルフ倶楽部
	19日(土)-20日(日)	地区大会	岩手 プラザイン水沢、奥州市文化会館 Z ホール
	26日(土)	第4分区 I M (山田 RC)	岩手 山田町中央公民館小ホール
26日(土)-27日(日)	第12回全国インターアクト研究会・長野会議	長野 ホテルブエナビスタ	

新入会員紹介

 <p>久慈 RC 佐藤 勝也 2025.1.9 入会 土地家屋調査士</p>	 <p>二戸 RC 菅原 規正 2025.1.7 入会 酒類販売業</p>	 <p>二戸 RC 伊藤 充宏 2025.1.7 入会 生命保険業</p>	 <p>二戸 RC 中村 富美子 2025.1.21 入会 アイスクリーム製造業</p>	 <p>盛岡東 RC 佐藤 賢司 2025.1.27 入会 ホテル</p>	 <p>花巻北 RC 高橋 紀恵 2025.1.1 入会 飲食店</p>
 <p>北上和賀 RC 高橋 邦雄 2025.1.8 入会 温泉</p>	 <p>仙台東 RC 荻原 充 2025.2.10 入会 私立高校</p>	 <p>仙台奥羽 RC 宮 伸和 2025.1.1 入会 医薬</p>	 <p>大河原 RC 大橋 健男 2025.1.20 入会 保険代理</p>	<p>訃報</p> <p>謹んでご冥福を お祈り申し上げます</p>  <p>北上 RC 伊藤 彬 2025年1月12日ご逝去 (享年85歳) 1985年7月1日入会</p>	

退会会員報告

クラブ	氏名	職業分類	退会日
盛岡東RC	湯下 道雄	ホテル	2025/1/30
古川東RC	齋藤 達也	保険代理業	2025/1/20
七ヶ浜RC	加藤 貴久	保険代理	2025/1/10
仙台東RC	伊藤 長悦	測量設計	2025/1/31
巨理 RC	工藤 克昌	内科開業医	2025/1/24
角田 RC	佐藤 善一	建設業	2025/1/31

寄付報告 (1月)

■ロータリー財団		
認証	所属クラブ	氏名
マルチプル・ ポールハリス・フェロー	盛岡東 RC	柴田 茂

■ロータリー米山記念奨学会		
表彰名	所属クラブ	氏名
米山功労者メジャードナー	仙台 RC	高坂 知節

感謝状をいただきました

2023-24 年度「End Polio Now: 歴史をつくるカウントダウン」キャンペーンに DDF を寄贈したことにより、国際ロータリー及びロータリー財団より感謝状をいただきました。



訂正とお知らせ

月信2月号で紹介した新入会員のお名前を次の通り訂正いたします。

七ヶ浜 RC 2024年12月2日入会

久保田靖明 会員 → 久保田靖朗 会員

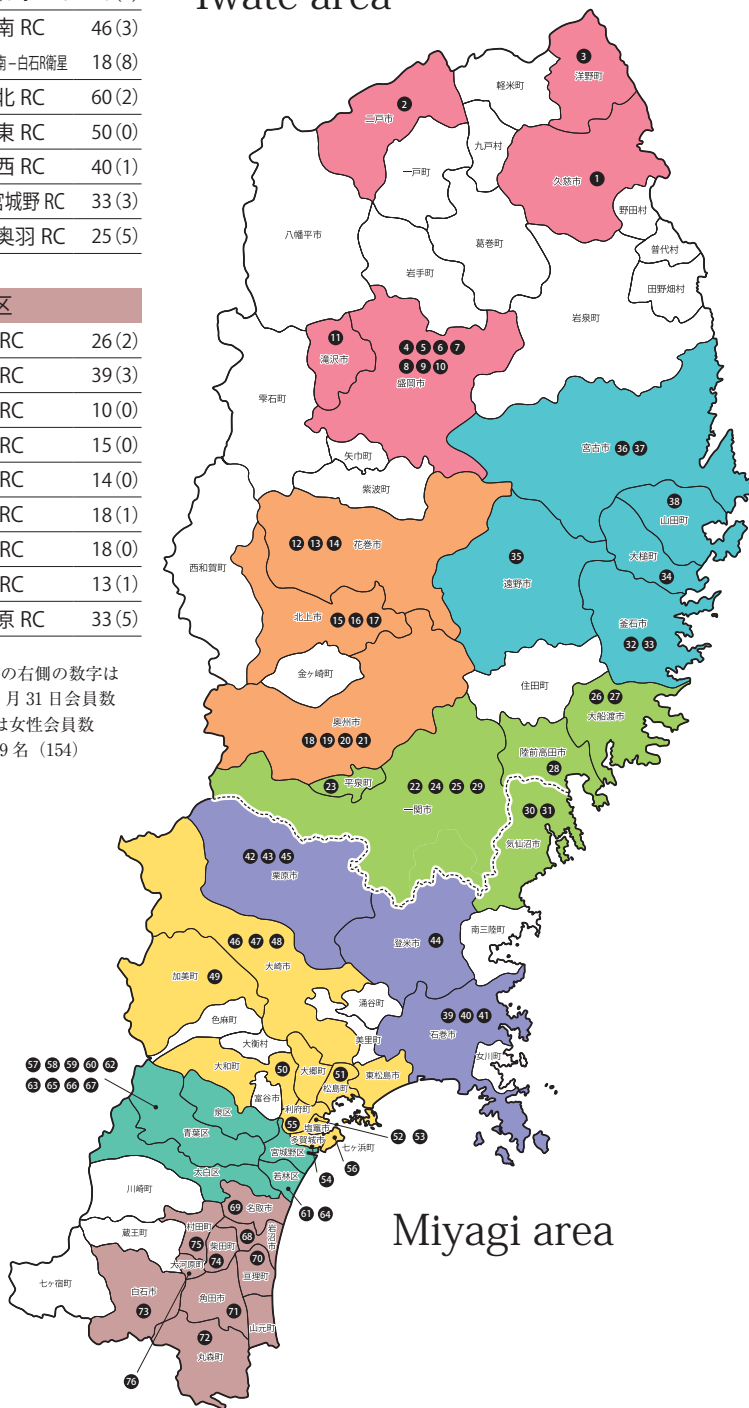
大槌ロータリークラブの例会場が変更されました。

旧例会場 小川旅館 → メークアップされる方は大槌 RC へお問合せください。





Iwate area



Miyagi area

第一分区	会員数
1 久慈 RC	25 (1)
2 二戸 RC	46 (5)
3 種市 RC	17 (0)
4 盛岡 RC	70 (2)
5 盛岡北 RC	34 (3)
6 盛岡西 RC	15 (2)
7 盛岡南 RC	46 (1)
8 盛岡東 RC	24 (2)
9 盛岡中央 RC	23 (4)
10 盛岡西北 RC	43 (5)
11 盛岡滝ノ沢 RC	4 (3)

第四分区	会員数
32 釜石 RC	16 (1)
33 釜石東 RC	30 (3)
34 大槌 RC	6 (0)
35 遠野 RC	9 (2)
36 宮古 RC	27 (3)
37 宮古東 RC	21 (1)
38 山田 RC	21 (1)

第七分区	会員数
57 仙台 RC	126 (7)
58 仙台泉 RC	51 (1)
59 仙台青葉 RC	43 (0)
60 仙台冠 RC	14 (2)
61 仙台レインボー RC	10 (2)
62 仙台南 RC	46 (3)
↳ 仙台南-白石R衛星	18 (8)
63 仙台北 RC	60 (2)
64 仙台東 RC	50 (0)
65 仙台西 RC	40 (1)
66 仙台宮城野 RC	33 (3)
67 仙台奥羽 RC	25 (5)

第五分区	会員数
39 石巻東 RC	41 (0)
40 石巻西 RC	31 (2)
41 石巻南 RC	20 (1)
42 栗駒 RC	13 (1)
43 築館 RC	20 (1)
44 佐沼 RC	56 (5)
45 若柳 RC	25 (6)

第八分区	会員数
68 岩沼 RC	26 (2)
69 名取 RC	39 (3)
70 亶理 RC	10 (0)
71 角田 RC	15 (0)
72 丸森 RC	14 (0)
73 白石 RC	18 (1)
74 柴田 RC	18 (0)
75 村田 RC	13 (1)
76 大河原 RC	33 (5)

第六分区	会員数
46 古川 RC	43 (4)
47 古川東 RC	40 (1)
48 岩出山 RC	11 (1)
49 加美 RC	15 (0)
50 大和 RC	5 (0)
51 松島 RC	5 (0)
52 塩釜 RC	27 (1)
53 塩釜東 RC	11 (1)
54 多賀城 RC	21 (2)
55 利府 RC	8 (1)
56 ケー浜 RC	13 (0)

第二分区	会員数
12 花巻 RC	31 (2)
13 花巻南 RC	31 (1)
14 花巻北 RC	42 (2)
15 北上 RC	37 (3)
16 北上西 RC	18 (4)
17 北上和賀 RC	22 (4)
18 岩谷堂 RC	10 (0)
19 前沢 RC	11 (0)
20 水沢 RC	16 (1)
21 奥州水沢東 RC	31 (3)

第三分区	会員数
22 花泉 RC	10 (2)
23 平泉 RC	10 (0)
24 一関 RC	13 (1)
25 一関中央 RC	15 (6)
26 大船渡 RC	30 (2)
27 大船渡西 RC	33 (5)
28 陸前高田 RC	17 (0)
29 千厩 RC	23 (2)
30 気仙沼 RC	19 (0)
31 気仙沼南 RC	36 (2)

※クラブ名の右側の数字は
2025年1月31日会員数
()内は女性会員数
合計 2,039名 (154)

今年度は、地区内のクラブが紹介する“地域のステキな場所・モノ”の写真をクラブに提供していただけます。そして写真を提供してくれたクラブの紹介をいたします。

鬼剣舞 (おにけんばい)

鬼剣舞は岩手県北上市周辺に伝わる伝統芸能です。古くは平安時代や鎌倉時代にさかのぼると言われています。鬼の面をかぶった踊り手が、笛や太鼓の音に合わせ、力強く踊り、悪霊を払い、豊作や無病息災を祈るための儀式として行われてきました。現在も、地域の誇りとして大切にされ、地元保存会や高校生などの踊り手が次代に伝え続けております。

クラブ紹介 北上西 (きたかみにし) ロータリークラブ

北上西ロータリークラブは、創立56年目を迎え、現在会員数19名、会員同士和気あいあい、にぎにぎしく活動しております。当クラブで主催する北上地区中学校英語弁論大会は今年で20回目を数えました。今後も地域の中学生ののために続けて参ります。

編集後記

もうすぐ春の時節ですがまだ寒暖差が厳しく、また花粉症で鼻がむずむずする今日この頃です。皆様は体調をお崩しではありませんか。今月は「水と衛生月間」です。日本は水道水が安全と言われながら、いつの頃からペットボトルが身近な存在になりました。ペットボトルを箱買いし冷蔵庫に入れ常用しています。

ガバナー事務所では地区大会の準備が大詰めを迎え、打ち合わせが頻繁に行われております。皆さまとの奥州市水沢での再会を楽しみにしております。(月信担当幹事 千田弥生)